



令和元年 11 月 11 日

〒100-0212 東京都大島町波浮港

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



## 未知なる海へ舵を切れ ～みやこ～

『東京動画』をご存じでしょうか。東京の“いま”がわかる東京都公式動画サイトで、東京都の制作した動画が集められています。この度、当事業所の研究員が撮影から編集まで行い、漁業調査指導船「みやこ」の調査航海を5分間の動画にまとめました。

以下の URL からご覧ください



<https://tokyodouga.jp/GfNrZrYwU8w.html>

(以下は動画の内容を抜粋)

### 広大な海域を担う漁業調査指導船

東京都には東京湾から伊豆諸島、小笠原諸島にいたる広大な海域があります。この海域は様々な資源を有する海として高い潜在力を秘めており、まだまだ未知の世界が広がっています。「みやこ」(写真 1)は、この広い海で、資源管理型漁業の推進と漁業生産性の向上を目的に、海洋観測や試験操業を行っています。キンメダイをはじめとする未解明な水産資源生態を解明し、将来にわたり安定的で持続可能な漁業の実現を目指しています。

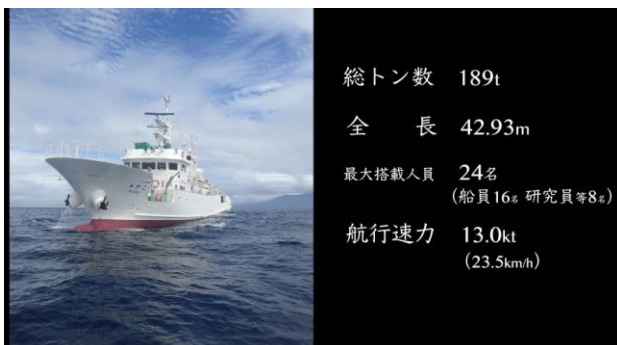


写真 1 漁業調査指導船「みやこ」189トン

総トン数	189t
全長	42.93m
最大搭載人員	24名 (船員16名、研究員等8名)
航行速度	13.0kt (23.5km/h)

### 「みやこ」の業務

- ①操船業務 双眼鏡やレーダーを使って船の位置を確認し、海況に応じて安全な航海を指揮します。帰港するまで、昼夜を問わず航海を続けます。航海士と甲板員とで時間帯を決め、操船と見張り(ワッチ)を行います。
- ②機関業務 エンジンをはじめ、燃料系統の機器類や発電機等船の心臓部を担当しています。騒音や熱などの過酷な環境の中、機器類の作動に異変がないよう常に目を光らせ、トラブルを未然に防ぎ安全な航海を支えています。
- ③甲板業務 海洋観測や資源調査等に必要の観測機器やネット類、漁具等を、潮流や海底地形に考慮しながら取扱います(写真 2)。大型ネット調査や試験操業、トラブル発生の際、全員で対応しています。
- ④指導無線通信業務 免許を持つ無線局長が乗船しています。八丈島にある指導用漁業無線局との定時通信を通じて、気象や水温、航行情報や観測結果などの情報提供を行っています。
- ⑤賄い業務 長期間におよぶ航海中、食事を提供します。揺れる船内での調理は至難の業です。24時間体制で業務をこなす乗組員にとって、食事は何よりの癒しとなっています。

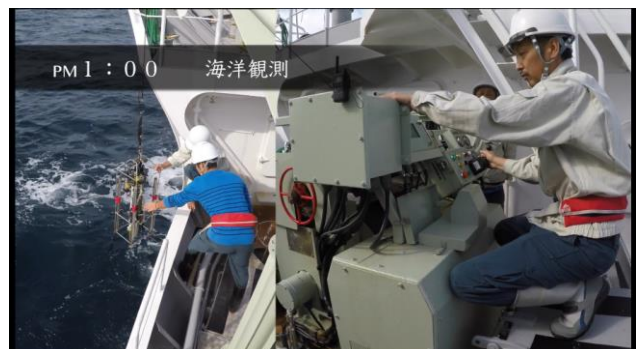


写真 2 海洋観測の様子